

## 「人間の安全保障」の促進のために—緒方貞子 JICA 新理事長に期待する

開倫塾

塾長 林 明夫

おはようございます。開倫塾の塾長の林明夫です。今朝も開倫塾の時間を聴いて頂き有り難うございます。この間、ニュースを見ていましたら緒方貞子さんという国連難民高等弁務官事務所の事務局長だった方が外務省を通じて海外の支援をするジャイカ(JICA)の新しい理事長になられるという報道がありました。これは素晴らしいことだと思います。

なぜかといえば緒方さんは、ノーベル経済学賞を受賞されたアマ・ルティアセンというインド人であるロンドン大学の先生をされていた方と共に人間の安全保障委員会というのを作って、人間の安全保障に関する素晴らしい報告書をアナン事務総長に出されたからです。これが5月1日のことです。

安全保障には国家の安全保障と人間の安全保障があります。これは以前にお話したかと思いますが、国の安全保障というのは様々な国から自分の国の安全を守るということで、やらなくてはならないことがたくさんあると思います。ただそれだけではなく、人間の安全保障、すなわち、一人ひとりの人間の安全を保障するという考え方があります。

おそらく、日本の国際社会に対する役割としては、人間の安全保障を促進することではないかと思っています。その考え方の中心人物となるのが緒方さんでありました。私は日本の外交政策の基本、あるいは、世界に対する日本の貢献の最も大切なことが、一人ひとりの安全を保障することと考えていますので、緒方さんが JICA の理事長になるというのは素晴らしいことだと思います。

折角の機会ですので、人間の安全保障について少しお話をさせていただきます。開倫塾は開倫ユネスコ協会というユネスコの設立母体とならせて頂いております。私はその会長をさせて頂いております。ユネスコというのは国際連合教育科学文化機構の略ですけれども、「心の中に平和の砦を築こう」という設立の理念に基づいて、平和の維持、促進についていろいろ活動している団体です。開倫ユネスコ協会では人間の安全保障の促進を基本理念に活動しています。ですから緒方貞子さん、すなわち人間の安全保障委員会の委員長さんが、日本の政府代表として、海外への援助を行う JICA の理事長となったのは素晴らしいことだと思うのです。

では、人間の安全保障とは何かと言いますと、一人ひとりの人間に着目して、一人ひとりの人間の

保護と能力の開発、すなわちエンパワーメントを促進しようということです。例えば、今、イラクやアフガニスタンを思い浮かべて頂ければ解り易いと思いますが、紛争が行われている場合と紛争が終結した後と、いくらか安定してからの場合に分けて考えます。最初に紛争が行われている場合は人々を保護することが先ず大切です。武装解除をしようとか、テロをやめようとか、きちんとした政府ができるようにガバナンスを確立しようといったことで、紛争の終結を図るのが、人間の安全保障になります。

また、紛争中には、そこにいること自体が生命の危険を感じるということで、住む所を移動しなければなりません。この移民の保護と能力強化も大切です。現在約1億7500万人の方が移民として過ごされています。そういった難民、避難民、経済移民といった方々一人ひとりに焦点をあてて、保護したり、能力強化をしなくてははいけない。その手伝いを日本政府として最大限やるのが大事かと思えます。

それから紛争から平和への移行期があります。今イラクがそのような状況だと思いますが、そういった時期にも人々の保護と能力の強化、エンパワーメントすることが大事です。そのときには、イラクにおけるテロのように不十分な治安の維持が問題になります。ですから治安維持をどうするか。それから、平和の構築はトップダウンでは治安、人道、開発の各面で不整合が生じやすいので、国際的な支援を片寄りなく行うことが大切です。ここで女性の参加を促進したり、コミュニティの能力を高めたり、早く和解をすすめるためにどうするかといった復興開発支援も大事です。

その他に経済的な保障も大事です。様々な選択肢の中から経済的な安全を得るように持続的な生活実現のために雇用を確保するとか、自然の災害予防、社会保護の制度といったものが大事になってきます。

最後に健康も大事です。AIDS(HIV)とか、様々な病気をどうやって克服するか。感染症、貧困、暴力といった事柄をどうしていったらよいか。感染症拡大防止のための情報提供や監視、調査といったシステムをコミュニティ単位で取り組むべきだという考えが大事です。

そのためには、人間の安全保障のための知識や技能、価値観—最終的には教育というものが大事になります。共存と多様性を尊重する教育が大切ということで、こういったものを日本の政府が人間の安全保障の観点から促進して行って頂ければ有り難いと思えます。

今日の開倫塾の時間は JICA の理事長に国連難民高等弁務官事務所の事務長の緒方貞子さんがなられたことを知り、是非活躍して頂きたいと思い、皆さんに「人間の安全保障とは何か」についてお話をさせて頂きました。